

名都借の木 No. 40



2022年1月9日発行
発行者：流山市立木の図書館
(指定管理者：株式会社すばる)
住所：流山市名都借313-1
Tel: 04-7145-8000

「寅」とは？

2022年 壬寅



寅は屋根の下で人が手を合わせて自分のあり方を約束するさまを表し、
壬は懐妊している姿で陰から陽への移り変わりを表しています。
(諸橋轍次著大漢和辞典 巻三、大修館書店、修訂第二版、1989年刊)



寅年生まれの作家



木の図書館で所蔵している
宮尾登美子、夏樹静子の著作。

明治生まれの文豪である有島武郎が寅年生まれです。札幌農学校を卒業後、理想主義・人道主義的な作風で、白樺派として活躍しました。

戦前生まれの作家は、宮尾登美子、河野多恵子、山口瞳、夏樹静子らがいます。

戦後生まれの作家は、藤田宜永、伊集院静、佐々木譲、米原万里らがいます。

いずれも硬派な文章で心の機微を描くのに長けた作家たちです。



作家名	誕生年
有島武郎	1878年

作家名	誕生年
宮尾登美子	1926年
河野多恵子	1926年
山口瞳	1926年
夏樹静子	1938年



木の図書館で所蔵している藤田宜永、伊集院静、佐々木譲、米原万里の著作

作家名	誕生年
藤田宜永	1950年
伊集院静	1950年
佐々木譲	1950年
米原万里	1950年

作家名	誕生年
小川洋子	1962年
山本文緒	1962年

1960年代生まれの作家では、小川洋子、山本文緒が寅年生まれです。

木の図書館で所蔵している小川洋子、山本文緒の著作



児童文学や絵本に目を向けると、松谷みよ子や佐野洋子、そして海外ではビアトリクス・ポター、トーベ・ヤンソンが寅年です。

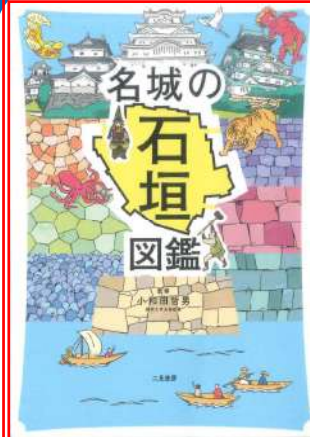


木の図書館で所蔵している松谷みよ子、佐野洋子、ポター、ヤンソンの著作

作家名	誕生年
ビアトリクス・ポター	1866年
トーベ・ヤンソン	1914年
松谷みよ子	1926年
佐野洋子	1938年



先人たちが築いたもの



小和田 哲男／監修
『名城の石垣図鑑』
(二見書房)

～ 石垣を見に行く ～

人間の力と技で築き上げられた建造物は“知る”ことで何倍も楽しめます。城の石垣は、防御の役割を担っています。鉄砲が伝来すると、頑強な盾(たて)となるべく、戦乱期では敵襲に

備え、一刻を争って造られました。江戸時代に入ると、天下普請で、幕府が各地に城郭を築かせましたので、その技術が最高潮に達しました。本書では、各地名城の石垣が、その特徴とともに解説されています。先人たちへ、思いをはせてみませんか？



この本もおすすめてです！



中山 繁信／共著
『建築用語図鑑 日本篇』
(オーム社)



飯沼 義弥／著
『絶壁建築めぐり 日本のお寺・神社』
(G.B.)



他にこんな本もあります！



読みものなら、こちらの本はいかがですか。信長が、安土山を天下布武の牙城とすべく、堅牢な要塞の安土城へと打ち建てていく、巨大事業の様子が大工の総棟梁を軸に描かれています。

山本 兼一／著
『火天の城』(文芸春秋)



知識をもって臨むと、名所見学は、見方が変わり、見どころが増します。「利根運河」も、本書を一読してから、訪れてみてください。

スタジオワーク／著
『名所・旧跡の解剖図鑑 見かたを知れば旅はもっと楽しくなる』
(エクスナレッジ)

木の図書館イベント情報

旧年中は、木の図書館のイベントへ、たくさんの方にご参加いただきました。また、嬉しいお言葉もかけていただきまして、誠に、ありがとうございました。新しい年をむかえ、「今年は、どんな人、どんな本に出会えるだろう」と、みなさまと同様に、木の図書館スタッフも、ワクワクしております。おかげさまで、春には、木の図書館の開館10周年を迎えることとなります。みなさまへの感謝の気持ちを伝えつつ、この特別な機会をお祝い出来たらと企画をしている最中です。イベントに関しましても、準備が整いましたら、改めてお知らせいたします。本年も、木の図書館をどうぞよろしくお願い致します。



子どもの木



第10回

紙飛行機競技会

日時：1月22日（土）13時～14時30分
 場所：東部公民館 大会議室
 人数：小学生25名（保護者がいれば3歳から可）
 金額：無料
 12月12日（日）10時から
 電話、またはカウンターにて受付開始！

えいかん
 栄冠は
 だれの手に？



動きやすい服装+マスクで来てね！



紙芝居を楽しもう♪～昔話編～

「紙芝居を楽しもう♪」は今回でおしまいです。最後は昔話の紙芝居をご紹介します。さむ～い季節、あたたかいおうちの中で読んでみてはいかがでしょうか。



『かきじそう』

松谷 みよ子／脚本
 まつやま りみお／画（童心社）
 日本の昔話。
 おおみそかの夜、じいさまとばあさまの家にやってきたのは？



『こめだしえびすさま』

新井 悦子／文
 いわぶち さちこ／絵（教育画劇）
 愛媛の民話。
 畑にうもれてよごれていたえびすさま。きれいにして手をあわせると…



『いのししのおんがえし』

津田 真一／脚本
 イ・スジン／絵（童心社）
 朝鮮の昔話。
 狩人におわれるいのししを助けた若者。いのししはお礼をするとって…



『なすおばけ』

新井 悦子／文
 大野 八生／絵（教育画劇）
 群馬の民話。
 夜な夜な現れる大きな野菜のばけもの。その正体は？



『キジムナーにあったサンラー』

さえくさ ひろこ／脚本
 宮澤 ナツ／絵（童心社）
 沖縄の昔話。
 魚とりが下手なサンラーは、キジムナーに毎晩手伝ってもらうことになったけど…



『すてきなともだち』

鈴木 千歳／原話訳 中原 順子／脚本
 尾崎 曜子／絵（童心社）
 インドの昔話。
 わなにかかった友達を助けるためには、どうしたら良いのかな？



これからの木の図書館

連絡先

木の図書館

電話:04-7145-8000

蔵書点検のお知らせ

流山市立図書館では、1月27日～2月11日に蔵書点検を行います。各館で順次実施し、実施中の館は休館日となります。

木の図書館は2/1(火)、2/2(水)が休館日となります。

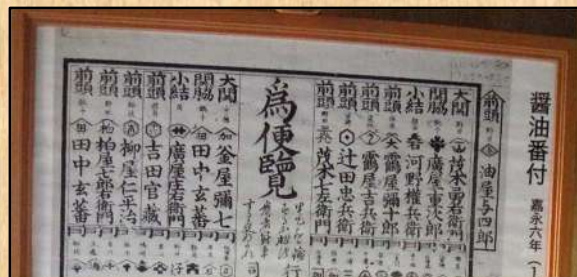


郷土へのいざない vol. 30

～近隣の重要文化財③ 旧吉田家住宅歴史公園

柏市花野井にある旧吉田家は、旧宅地・建物と芝地は、平成16年に柏市に遺贈され、平成21年に歴史公園として開園しました。平成22年に主屋・書院・新座敷・長屋門・向蔵・新蔵・道具蔵・西門の8棟が国の重要文化財に指定され、平成24年には庭園及び屋敷林などが国登録記念物(名勝)に登録されています。

現存する建物の大部分は江戸末期の醤油醸造業を営んでいたころのものです。



吉田家は代々名主の役を務める大規模農家でした。江戸後期には醤油醸造業に進出し、1826年からは幕府の馬を管理する小金牧の牧士を務め、苗字帯刀を許された士分格の家柄で、以降4代にわたり牧の管理に関わりました。

江戸に出荷する関東地方造醤油の番付表。嘉永6年(1853年)西前頭筆頭が吉田官蔵。

1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

 は休館日 は17:00まで開館 はイベント
 は蔵書点検を行っている館が休館となります。木の図書館は2/1, 2が休館です。

木の図書館カレンダー

休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
 月末日(土・日・祝日を除く)
 年末年始(12/29～1/4)

開館時間 火曜日～土曜日
 日曜日、祝日

:9時30分～19時
 :9時30分～17時